

県立長野図書館事業

文化財・生涯学習課

1 事業目的

地方創生の新たな時代に対応し、情報・知識基盤社会における多様な県民の「知の拠点」としての役割を果たすため、県全体の図書館サービスの中核たる県立図書館としての機能を強化し、公共図書館及び学校図書館と共に様々な情報を活かした新しい図書館づくりを進め、「学びの県づくり」を推進する。

2 事業内容

項目	内容	予算額
「信州・知の入口」ポータル運用	県内の大学、県立歴史館や信濃美術館等の関係機関と連携して、信州に関する様々な情報資産をつなぎ、信州で実感ある知を獲得する学びの総合的、横断的な知の検索や二次利用を可能とする「信州・知の入口」ポータルを充実し運用する。	2518万3千円
これからの図書館人共育プログラム (Ver. 2)	これからの図書館の方向性を共に考え実現していく場や機会の提供と、県内の図書館を活性化していくための県内図書館職員の研修の実施	183万6千円
「信州・学び創造ラボ」トレーナー業務委託	多様なコミュニティの再構築による社会的包摂を担う公共図書館として、新たな利用者の発掘や普段触れあうことの少ない団体や人をつなぐワークショップ等の開催支援	60万6千円
書庫棟6階部分増設整備	建物の竣工時、将来の蔵書増加対応のため未整備とした書庫棟6階部分について、書棚等を追加配置して閉架書庫の収蔵能力の向上と運用の効率化を図る。	1146万円
管理運営費等	図書購入費、光熱水費等	1億3278万円
	計	1億7186万5千円

3 令和2年度予算額 1億7186万5千円